

テーマ:ザリガニ（対象年齢:5歳児クラス）

品川区立中原保育園

テーマの設定理由

園舎にはビオトープがあり、ザリガニが生息していることから飼育を始めるきっかけとなった。子どもたちは小さな生き物に興味・関心をもち、身近な自然環境は子どもにとって魅力的な環境であり、更なる好奇心が子どもたちにとって育ちや学びを深めるため。

活動① ～当番活動～

グループごとに、ザリガニ「ザニちゃん」の世話を始めた

環境をデザインする

- 用意したもの
飼育ケース、飼育環境のための石や砂利
給食室で余った野菜の端、カルキを抜いた水、図鑑

探究活動の実践

- 活動内容
・自分たちで給食室にエサをもらいに行ったり、水槽を洗って水を入れ替えたりした
- 子どもたちの様子
・どのような食材に好むのかに興味をもち、友達と相談していろいろな野菜や果物を与え、探究心をもって観察していた
・ザリガニをじっくり観察することで、ザリガニの大きさや色の変化に気付き、様々な発見を友達や保育者と共有していた
・脱皮をしたことに気付くと驚き、再度、図鑑で生体について調べていた
・水を替える時に匂いや透明度の変化を発見していた

活動スケジュール

活動内容	時間/回	人数/回
① 当番活動	10分程度	3人
② 命と向き合う	1時間程度	12人
③ 新しい仲間	1時間程度	12人
④ みかんちゃんの家作り	1時間程度	12人



保育者の振り返りと気付き

- ・日々の当番活動を通して、ザニちゃんに愛着をもち クラスの仲間として接する姿につながっていた
- ・脱皮の様子を観察し、生体の不思議さを知ったことで、ザリガニだけではなく身近な生き物にも興味、関心が広がっていた

活動② ～命と向き合う～

共に過ごしたザニちゃんが脱皮中に死んでしまい
思い出を振り返った



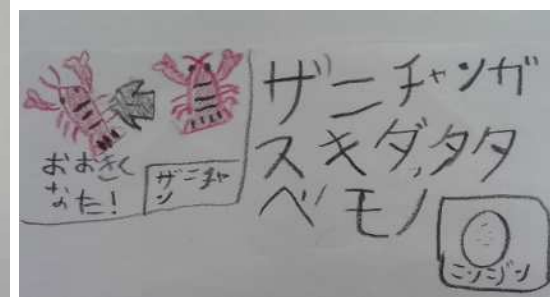
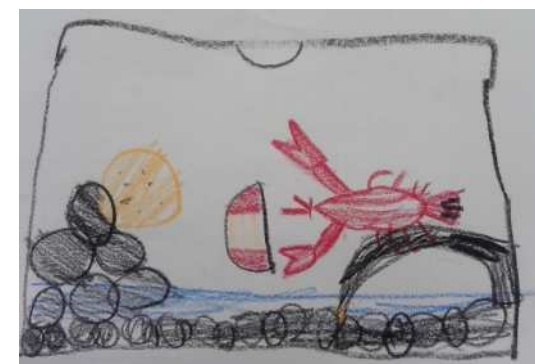
環境をデザインする

- 用意したもの
色鉛筆、クレヨン、画用紙、図鑑
ザニちゃんを飼育していたケース



探究活動の実践

- 活動内容
ザニちゃんの思い出をクラスみんなで話した
- 子どもたちの様子
 - *「なんで死んじゃったのかな」という問いや、ザニちゃんとの思い出に対し、以下の
ような声があがった
 - ・脱皮して疲れちゃったのかな
 - ・水を替える時にザニちゃんが怒ってた
 - ・一緒に園庭に行った
 - ・お墓を作ってあげよう
 - ・お墓にはお花と煙(線香)があるよ
 - ・生き返らないのかな
 - ・可愛かった
 - ・手を伸ばすポーズが好きだった



保育者の振り返りと気づき

- ・思い出を振り返る中でザニちゃんとたくさん関わりがあったことに気付いていた。動かなくなったことから死んでしまったと気づき、悲しみ、小さな生き物にもそれぞれ命があると実感したようだった

活動③ ～新しい仲間～

ザニちゃんの死をきっかけに、もう一度ザリガニを大事に育てたいという思いから、ビオトープにザリガニを捕まえに行った

環境をデザインする

●用意したもの

タコ糸、飼育ケース、割りばし、ガムテープ、釣り餌(煮干し)、図鑑

探究活動の実践

●活動内容

- ・ザリガニを捕まえる仕掛け作りをする
- ・ビオトープでザリガニを釣る

●子どもたちの様子

【仕掛け作り】

- ・グループごとにどのようなしかけにするか、またどのような材料で作るかを話し合った
- ・自分たちで考えた材料を使って作り、しかけの置き方や動かし方等を試しながら作ることを楽しんでた

【ザリガニ釣り】

- ・水がぷくぷくしているところにザリガニがいると気づき、しかけを置いていた
- ・仕掛けを動かすタイミングを計り、ザリガニが仕掛けに入るまで、「待ってようよ」と、じっくり待っていた
- ・しかけにザリガニが掛かると、友達や保育者に嬉しそうに見せていた



保育者の振り返りと気づき

- ・想像力を働かせ、「こんなしかけにしたい」とアイデアを形にしようと考え、表現していた
- ・一度作ったものを実際に動かしてみて、「もっとこうしよう」と、改良してイメージに近づける工夫をしていた

活動④ ～みかんちゃんの家作り～

脱皮を繰り返し、みかんちゃんが大きくなる姿を見てもっと住みやすく、観察しやすい家を作った

環境をデザインする

●用意したもの

図鑑、石や砂利、ペットボトル、雨樋、飼育ケース、カルキを抜いた水

探究活動の実践

●活動内容

- ・グループごとにザリガニの特徴や飼育するために何が必要か図鑑で調べたり、話し合いをした。その後、グループごとに気づきを発表した
- ・実際に必要なものを集め、家作りをした

●子どもたちの様子

「気付いたことは何かな？」という問いに対し、以下のような声があがった

- ・濡れるからプラスチックがいいね
- ・浮かないようにおもりが必要だよ
- ・大きいお家がいい
- ・透明が見やすいよ
- ・ザリガニは息をするから、お家が深いと泳ぐのが大変だよ

*「子どもたちの気づきから以下のものが家作りに必要なものと明確となり、実際に家作りを行った

【必要なもの】広くて浅い飼育ケース、ペットボトル、石や砂利、雨樋

【家作り】園庭で石や砂利を集めて洗う、ペットボトルや雨樋の配置を決めて置く 等



保育者の振り返りと気づき

・日頃から愛着をもって育てているからこそ、活動時間が足りないくらい子どもたちからの気づきが次々とあがった。

「どこでどのように生きていくことがいいのか」一人一人が思いを巡らし、生き物への思いや興味が深まっていた。